

みず べ あん ぜん  
水辺の安全  
ハンドブック



なまえ

かわ あそ たの あんぜん りよう  
川遊びの楽しさと安全利用のマナー



## はじめに

むかし あそび かわ がっこう かえ お かわへ  
昔は遊びといえは川でした。学校から帰ったらランドセルを置いてすぐに川へ  
む 向かう。

およ さかな あそび なか まなび あぶ  
泳いだり、魚をとったりと遊びの中でさまざまなことを学びました。また、危ない  
たいけん とお きけん よち ちから み  
体験を通して危険を予知する力を身につけてきました。しかし、川の構造変化、  
すいしつおせん かわ きけん いしき ひろ こ かわ あそ  
水質汚染などにより、「川は危険だ」という意識が広がり、「よい子は川で遊ばな  
い」と言われ、子どもたちが川から離れていきました。

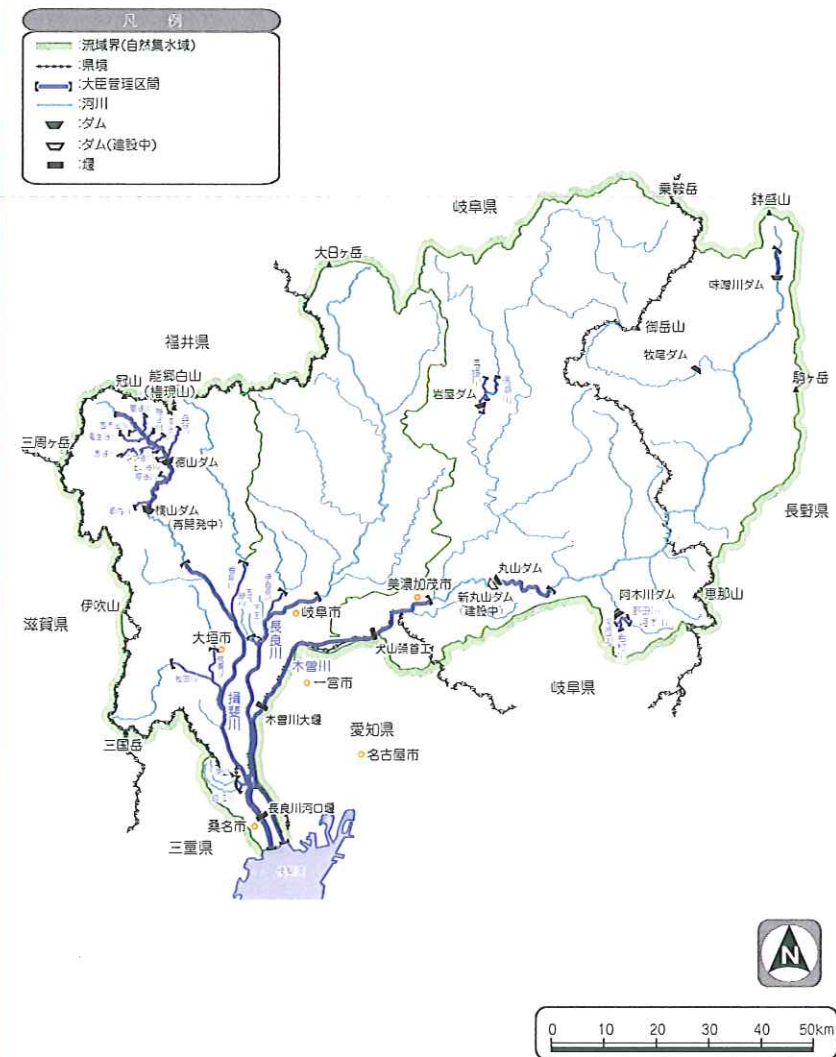
ほんらい かわ いっはん こうえん みじか しぜん ゆた こうかん すく まな  
本来、川は一般の公園にはない身近な自然豊かな空間であり、優れた学びの  
こうかん 空間でもあります。特に夏の川は楽しさいっぱいです。子どもはもちろん大人に  
とつても、さかなつ しぜんかんさつ みずあそ すいえい  
とつても、魚釣りや自然観察、水遊び、水泳、ボート、カヌー、バーベキューなどたく  
さんの楽しい活動ができます。

たの かわ ぼしょ とき ひと いのち  
しかし、楽しい川には、あぶない場所もあります。時には人の命をうばうことも  
あぶ 危険な場所でもあるのです。

かわ あんぜん たの じぶん み あんぜん じぶん まも  
川で安全に楽しむためには、自分の身の安全は自分で守らなければいけませ  
ん。川にひそむさまざまな危険性を知り、事前準備・安全管理など安全を確保し、  
かいてき かつどう まも  
快適に活動するためのルールやマナーを守りましょう。



# 木曾三川の地図



## 1. 川遊びの楽しさと遊びのマナー

① 川はいろいろな遊びがいっぱい! 5

木曾三川遊びマップ 7

② 川の中や周辺でおこる危険を知る! 9

③ より楽しくより安全に ~保護者の皆様へ~ 13

川遊びの五箇条 16

## 2. 水難事故から大切な命を守りましょう

### 3. 木曾三川における水難事故状況

木曾三川水難事故マップ 21

おわりに 23

参考文献 24



川を安全に利用するために

# 1 川遊びの楽しさと遊びのマナー



## ① 川はいろいろな遊びがいっぱい!

みんなは川でどんな遊びをしているかな。川の中を歩いたり、泳いだり、釣りをしたり。ボートやカヌーに乗ったりする人もいだろうね。水辺には遊びつくせない魅力がいっぱい! 川によって楽しみ方がちがうこと、川のことをよく知り、もっともっと川を楽しもう!

## およく (水遊び・水泳・川流れなど)

きれいな流れをみると、水遊びをしたり泳ぎたくなりますね。でも川はプールと違って流れがあるので、泳ぐにはちょっとテクニックと安全対策が必要です。



## とる (魚とり・水辺、水中の生物探し)

水辺や水中には、魚や水生昆虫、微生物などたくさんの生きものがいっぱい。川の中で網を使ってつかまえてみましょう。水中メガネを使って水中をのぞいて探してみるのも楽しいね。



## 魚釣り

季節によっていろいろな種類の魚を釣ることができます。魚と知恵比べをしながら楽しく釣ってみましょう。



## こく (ボート・カヌー・ラフティング)

川では、ボートやカヌー、ラフティングなどスリリングな体験が出来ます。浮かぶだけでなく、川を下ると思わぬ発見がいっぱいあります。ただし、安全には十分気を付けて、しっかりした知識をもった指導者と一緒に活動しましょう。もちろんライフジャケットは必ず着けてね。



## バーベキュー・キャンプ

川辺でのバーベキュー・キャンプは水もあり、景色もよく最高です。







# 木曽三川遊びマップ

- およぐ
- とる
- 魚釣り
- こぐ
- バーベキュー・キャンプ



## ②川の中や周辺でおこる危険を知る!

たの かわ にはあぶない場所もあるので、時には人の命をうばうこともあります。川で安全に楽しむためには「まず、川の中や周辺でおこる危険を知り、その危険を避けることです。」

どんな危険が  
潜んでいるのでしょうか?



こんなに危険がひそんでいます!  
このような場所で遊ぶのはダメ!



川にはどんな危険がひそんでいるのか想像してみよう!

★答えはつぎのページをみてね。



# 川の中や周辺でおこる危険(前ページの番号と照らし合わせてみてね!)

## ①上流の雨

今いるところが晴れていても、上流で雨が降っていれば川の水はふえてくるよ。

## ②ダム

ダムから一度に水を流すと川の水が一気にふえます。前もって放水のお知らせを調べておこう。

## ③水際に生い茂った草

滑って転んだり、急に川に落ちるなどの危険があるよ。

## ④川底に岩などの障害物が多く流れの早いところ

川底に足を入れたりすると、岩などに足をはさまれる危険があるよ。流れが急だと水の力を受けて動けなくなることもあります。

## ⑤大きな岩や壁に流れがぶつかる場所

水中で岩がえぐれていることがあります。そこでは下に引き込む流れがおきて、引き込まれると危険です。渦の中には流されてきた木の枝・ゴミ・釣り針などもあり危険な場所です。

## ⑥V字に波がたっているところ(V字の頂点が上流側)

鉄の棒や岩の先が水面すれすれに隠れているよ。

## ⑦植物のない河原

雨などで川の水がふえると、水が入りこむことがあるよ。

## ⑧中洲(川の中に土砂が高く積み上がり、川底が水面まであらわれたところ)

川の水が多くなると水が入りこむことがあり、にげ道がなくなってしまうよ。

## ⑨水面が沸き上がっている流れ

強い流れが川底や岩にぶつかり上がった流れです。大きな物は強い渦をもっているよ。

## ⑩橋脚(橋をささえているもの)などの人口構造物(人がつくったもの)

人口構造物の付近では複雑な流れがおきて、引っかかってしまうことがあり、引っかかるよ。川の水の力を受け動けなくなってしまうよ。

## ⑪岩

大きさ・水面の位置・かたちなどによりさまざまな流れを生みます。

複雑な流れを生み危険な場合があるよ。

## ⑫反転流(逆の流れ)

水が岩などに回り込んだ場所やワンド\*1では、反転流ができます。本流に比べて流れがゆっくりですが、流れははずれ本流に戻り危険です。

## ⑬川に倒れ込んだ木

流されて引っかかってしまうと、川の水の力を受けて動けなくなるよ。

## ⑭釣り針・糸

どんな場所にもある可能性があります。針が刺さってしまうと簡単には抜けません。糸が体からみついで、水の中から出られなくなる危険もあるよ。

## ⑮川の合流

2つの流れが合わさり複雑な流れが起こるので、注意が必要です。

## ⑯漁労施設

魚をとるために川幅いっぱいには縄や網を張り巡らせていることがあるので、縄や網に手や足が引っかかり危険だよ。

## ⑰堰堤(水をせきとめるために作った堤防)

堰堤の下では強い渦ができます。渦の中に入ると抜け出すのはとてもむずかしいよ。

## ⑱まっすぐで深さがあり障害物が少ない川の流れ

水が岸から中央に向かって流れ、岸に向かって泳いでも流されてしまいます。水が多い時におきやすく、特にコンクリート護岸\*2で流れが直線的な場所では起きやすくなります。

## ⑲ぬれた石やコンクリート

滑りやすく川に落ちる危険があるので、よく注意しましょう。

## ⑳川底のゴミなど

ケガや足をはさまれて水の力で動けなくなることもあります。濁った川は川底が見えないので何があるかわかりません。十分注意しましょう。

## ㉑河口付近

潮の満ち引きの影響を受け、沖にどんどん流されてしまう危険があるよ。

\*1:ワンド/水のいりくんだところ

\*2:コンクリート護岸/川のながれの働きから河岸や堤防を守るためにその表面をコンクリートで作られたもの。





### ③より楽しくより安全に! 保護者の皆様へ

危険を避け楽しく活動するにはそれなりの準備と心構えが必要です。現地の様子を知ることや関係者との調整、出かける場所に適した装備をそろえることが必要です。そして一番大切なことは、心と体の準備をしておくことです!

#### 準備

遊ぶ前の準備 ~備えあれば憂いなし~

#### ●計画を立てよう

まずは、目的は何か、どんな活動を楽しむのか、活動場所や日程などの計画を立てましょう。

#### ●現地の状況を確認しよう

どこへ行くのか、どんなことをして遊ぶのかが決まったら、現地の下見をして活動場所の状況を確認しましょう。

#### ●届出と保険

活動によっては届出が必要な場合があります。また、事故はいつ起きるかわかりません。傷害保険や賠償責任保険にも事前に加入しましょう。

#### ●講習を受けよう

どんな危険があるのか、また危険に対してどの様な準備をしたらよいのか危険回避の方法や救急救命などの講習を受講しましょう。

例えば、「子どもの水辺安全講座」などがあります。

#### ●体調や気分をチェックしよう

熱はないか 風邪をひいてないか 疲れている様子はないか  
食欲はあるか 顔色はよいか 目や耳の病気はないか など

#### ●持ち物をチェックしよう

保険証のコピー(血液型を記入しておく)  
軟膏・消毒薬・常備薬(かぜ薬、解熱剤、胃腸薬など)  
傷テープ・三角巾・包帯・バンソウコウ  
毛抜き(ピンセット) 救急ハンドブック など

#### ●情報をチェックしておこう

天気予報 河川情報 消防署・警察署の位置 病院の位置

#### ●河川情報のチェック

~川や水辺でのさまざまな活動を支援するサイト一覧~

#### ●川の防災情報

<http://www.river.go.jp/>

#### ●(財)日本気象協会

<http://tenki.jp/>

#### ●気象庁天気相談所

[http://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/tenso\\_index.html](http://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/tenso_index.html)

#### ●国土交通省kids web

<http://www.mlit.go.jp/river/kidsweb/index.html>

#### ●ストップ!火災水難事故~急な増水に備えて~

<http://www.kasen.or.jp/info/info.asp?inoid=247>

#### ●「子どもの水辺」再発見プロジェクト

<http://www.mlit.go.jp/rever/quesution/index.html>

#### ●子どもの水辺サポートセンター

<http://www.mizube-support-center.org/yop.html>

#### ●NPO法人川に学ぶ体験活動協議会

<http://www.rac.gr.jp/>

#### ●プロジェクトWET

<http://www.project-wet.jp/>





## 服装と装備 川に出かける時の服装は？

### ●河原や水辺で活動するとき(自然観察をするとき)

帽子をかぶる 軍手をする 動きやすい服装  
ぬれてもいい歩きやすい靴 など

### ●水に入る場合(川に入って遊ぶとき)

ライフジャケット(必ず着用する!)体重の10%の浮力を持つものがよい。  
ぬれても良い服装(特にぬれたときに濡きやすいナイロン製のものがよい)  
ぬれてもいい運動靴(ウォーターシューズ・リバーシューズなど)  
救護用のロープ(スローロープ)

※ビーチサンダルは活動中に脱げて危険なので使用しない!

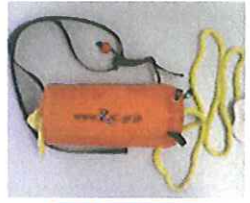
### ●スローロープの使い方(もしおぼれている人を見つけたら)

もし誰かが落ちたり流されたら、自分の身の安全を確かめてからスローロープをおぼれている人の真上に向かって投げます。下手投げで投げ、おぼれている人がスローロープにつかまったら、流れに引き込まれないように注意し、無理に引っ張らず、スローロープをピンと張って振り子のように川岸に導きます。

※スローロープの正しい使用法は、事前に川の指導者から学んでおきましょう。



ライフジャケット



スローロープ

## 川遊びの五箇条

- 1 川は私たち生き物の源。魚・虫・鳥などの動物や、植物のことにたくさん学ぼう。
- 2 川へは一人で行かない。仲間どうし、お互いに注意しあって楽しく遊ぼう。
- 3 川には魅力もあるがこわいところもある。自分でよく考え、自分のことは自分で守ろう。
- 4 川は常に変化している。遊ぶ前に下見し、遊んでいるときは天気や川の流れをに気をつけよう。
- 5 川へ入るときはライフジャケットをきちんと着けよう。





# 2 水難事故から大切な命を守りましょう



## (1) 水難事故の要因・原因

～ちょっとした油断や過信から事故は起こります～

- ① 周りの人や保護者が目を離したわずかなスキや、見えない所で事故はおきる。
- ② 急流や深みなどの危険な場所がわからない。
- ③ 自分の泳ぐ力を過信している。

## (2) 水難事故から守るために

- ① 危険な場所や、流れの速いところは子どもだけで水遊びはしない。
- ② 事故の恐れのある状況を見たら注意する。
- ③ 子どもから目を離さない。
- ④ 浮き輪を使っているからと安心しない。
- ⑤ 雨の日は川に近づかないこと。
- ⑥ 雨が降ってきたらすぐに川から上がる。
- ⑦ いつも天気や川の状況に注意する

## (3) おぼれている人を見たらどうすればよいか。

- ① 大きな声で近くの人たちに知らせる。
- ② 速やかに消防署へ119番通報する。
- ③ 浮き輪などがあれば投げる。棒などがあれば差し伸べる。
- ④ 二次災害の恐れがあるので、泳いで助けに行かない。
- ⑤ 助けた場合は、速やかに応急手当を行う。



# 3 木曽三川における水難事故状況



## 1) 木曽三川(木曽川・長良川・揖斐川)における水難事故原因別一覧

事故件数は平成17年度より急激に増加。その後横ばい状態です。

木曽川	16年	17年	18年	19年	20年
<事故原因> (件)					
遊 泳	10	10	10	10	10
遊泳・BBQ	8	8	8	8	8
水上バイク	6	6	6	6	6
釣 り	4	4	4	4	4
そ の 他	2	2	2	2	2
<事故件数>	0 1 0 0 0 3 0 0 0 6 4 1 0 0 1 1 0 0 1 6 0 1 0 1				
<事故区分>	死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他				

事故発生件数…19年度は一時的に減少。総体的には17年度から急増。  
事故原因別…遊泳・BBQ者が多いが総体的に平均化している。

長良川	16年	17年	18年	19年	20年
<事故原因> (件)					
遊 泳	10	10	10	10	10
遊泳・BBQ	8	8	8	8	8
水上バイク	6	6	6	6	6
釣 り	4	4	4	4	4
そ の 他	2	2	2	2	2
<事故件数>	2 1 0 0 0 11 1 1 1 4 13 0 1 1 6 13 0 0 1 7 10 0 1 1 3				
<事故区分>	死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他				

事故発生件数…他の2川に比べ圧倒的に多い。20年度やや減少。総体的には17年度から急増。  
事故原因別…遊泳・BBQ者が圧倒的に多く、次いで釣り人が多い。

揖斐川	16年	17年	18年	19年	20年
<事故原因> (件)					
遊 泳	5	5	5	5	5
遊泳・BBQ	4	4	4	4	4
水上バイク	3	3	3	3	3
釣 り	2	2	2	2	2
そ の 他	1	1	1	1	1
<事故件数>	1 0 0 0 0 1 1 0 0 0 1 2 0 0 0 0 2 0 0 0 1 3 1 0 0 1				
<事故区分>	死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他 死 行方不明 重怪 無事・他				

事故発生件数…他の2川に比較して比較的小さいが20年度は倍増。  
事故原因別…遊泳者・釣り人の事故が多い。



## 2) 月別水難事故発生状況・年齢別水死者一覧グラフ添付(河川別)

### ① 月別水難事故発生状況(平成16年～20年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
木曽川				2	1	1	8	12	1	2			27
長良川	1			2		5	20	33	14	2	2		77
揖斐川				2		2	3	4	2	1			14
各月合計	1	0	0	6	1	8	31	49	17	5	2	0	120

### ② 年齢別水死者一覧グラフ(平成16年～20年)

	1～9	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
木曽川	2	2	5	1	1	1	2	0	2	14
長良川	1	15	15	5	2	4	3	3	1	49
揖斐川	0	2	2	1	0	1	2	1	0	9
各月合計	3	19	22	7	3	6	7	4	1	72

各河川とも6月から9月にかけての事故発生が多い。(特に7・8月)

原因は遊泳・大人同伴の川遊びによるものが主である。

10月・11月は釣り人の事故が多い。

10代～20代の若い人の水死者が圧倒的で

ほとんどが遊泳中の事故。

50代の事故は釣り人がほとんどである。



## 3) 水難事故発生状況のマップと事故多発場所の表示と写真添付

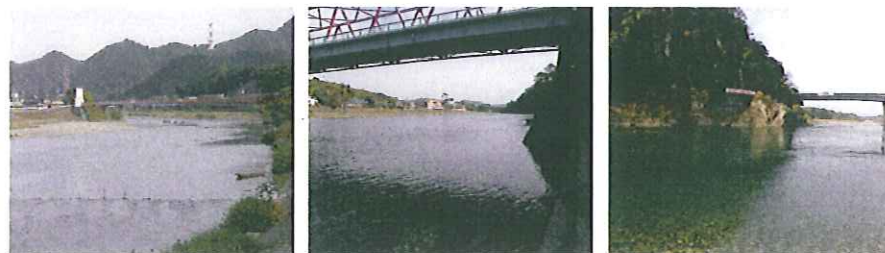
### 事故多発場所

#### 木曽川



各務原市川島北山町 東海北陸自動車道 高架橋下一帯

#### 長良川



美濃市曾代  
美濃橋上下流一帯

関市池尻  
鮎之瀬橋上下流一帯

岐阜市長良古津  
千鳥橋付近上下流一帯

#### 揖斐川



本巣市山口 万代橋上下流一帯

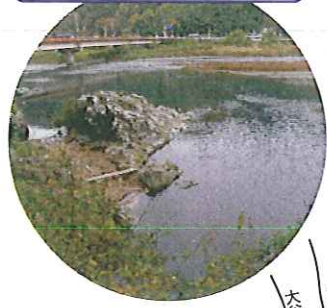




# 木曾三川水難事故マップ

発生年度別	
16年	
17年	
18年	
19年	
20年	

**事故多発場所**  
万代橋上下流一帯(本巣市山口)



**事故多発場所**  
美濃橋上流一帯(美濃市曾代)



**事故多発場所**  
東海北陸自動車道高架橋下一帯  
(各務原市川島北山町)



**事故多発場所**  
鮎之瀬橋上下流一帯(関市池尻)



**事故多発場所**  
千鳥橋上下流一帯(岐阜市長良古津)





# おわりに

## 川はみんなのもの。川を大切にしましょう

- ①バーベキュー、花火、魚釣りなど川を利用した後のゴミは必ず家に持ち帰りましょう。
- ②川には、魚・昆虫・鳥・植物など生物がいっぱい住んでいます。自然を大切にする気持ちで川を利用しましょう。
- ③水上バイク・水泳・バーベキューなどするときは、人に迷惑をかけるまいように、マナーを守って楽しく遊びましょう!
- ④川を使用する場合は安全に気をつけ、自分の事は自分で守りましょう。



## 参考文献

自然体験活動指導者 安全管理ハンドブック

CONE地域子ども教室推進事業 運営協議会

水辺の安全ハンドブック

財団法人 河川環境管理財団 子どもの水サポートセンター

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会



くじょうし しょうがくせい みな  
郡上市の小学生の皆さんと